



第 53 回環境システム研究論文発表会プログラム

1 編の発表時間（討議時間を含む）

全文審査部門（略号 A） : 20 分

アブストラクト審査部門（略号 B1,B2） : 15 分

当日の発表会場，座長，発表者，発表順序等は，都合により変更される場合があります。

○印は優秀学生発表賞の審査対象論文です（発表者にも○印）。

1 日目：11 月 15 日（土） [受付：9:15～、5号館 1階 512 教室前ホール]

A 会場(513 教室)	B 会場(521 教室)	C 会場(522 教室)
9:45～9:55 開会挨拶 A 会場（513 教室）		
10:00～11:40 資源循環・廃棄物計画 廃棄物処理・環境浄化 長谷川 正利（名古屋大学）	10:00～11:55 気候変動・水災害 杉本 賢二（大阪公立大学）	10:00～12:00 企画セッション 1 地域社会における再生可能エネルギー 導入と合意形成を巡る諸課題(1) 石井 一英（北海道大学）
13:05～14:20 資源・MFA・LCA 中久保 豊彦（大阪大学）	13:05～14:25 住民意識・行動変容・環境教育 吉川 直樹（滋賀県立大学）	13:05～13:50 企画セッション 1 地域社会における再生可能エネルギー 導入と合意形成を巡る諸課題(2) 馬場 健司（東京都市大学）
		13:55～14:25 企画セッション 2 環境問題への実践的取組み 山口 直久（エクス都市研究所）
11 号館 1 階 1111 教室		
14:30～17:00 第 53 回環境システム研究論文発表会 第 89 回環境システムシンポジウム【一般公開】 「雨庭の普及へ向けての課題と展望」		
5 号館 1 階 511 教室		
17:15～18:15 ポスター発表		

2 日目：11 月 16 日（日） [受付：9:30～、5号館 1階 512 教室前ホール]

A 会場(513 教室)	B 会場(521 教室)	C 会場(522 教室)
10:00～11:55 生態系(1) 齊藤 修（地球環境戦略研究機関）	10:00～11:40 SDGs・地域循環共生圏・環境経営 青木 えり（横浜国立大学）	10:00～11:55 脱炭素・エネルギー(1) 堀 啓子（滋賀県立大学）
13:00～13:30 生態系(2) 芳賀 智宏（大阪大学）	13:00～15:00 水道・水資源 河川・水環境 田浦 扶充子（福岡大学）	13:00～15:00 脱炭素・エネルギー(2) 河瀬 玲奈 （滋賀県琵琶湖環境科学研究センター）
15:10～15:30 表彰式・閉会挨拶 A 会場（513 教室）		

A 会場

10:00~11:40 [資源循環・廃棄物計画/廃棄物処理・環境浄化] 座長：長谷川 正利（名古屋大学）

A-1[○] 漁業者による持続的な海洋ごみ回収活動に関する環境経済モデルの構築～対馬市を対象に
中河原 大樹[○], 中山 裕文, 清野 聡子

A-2 沿道におけるSPM, CO, SO₂濃度の予測評価に用いる年間2%除外値換算式のパラメータ推定と換算式の適用可能性の検討
大河内 恵子, 大城 温, 橋本 浩良

B2-1[○] 南海トラフ巨大地震の被害想定の違いが和歌山県の災害廃棄物発生量に及ぼす影響分析
ー建築ストック・フローに着目した推計手法を用いてー
山本 玲於奈[○], 中尾 彰文, 吉田 登

B1-1[○] 福州市におけるスマートごみ分別システムに対する利用者意識と行動
曾 本焯[○], 荒巻 俊也

B1-2 全国レベルの廃棄物焼却熱利用に着目した超広域廃棄物輸送ルート分析による多面的評価
牧 誠也, 大西 悟, 藤井 実, 土井 麻記子, 吉川 克彦

B2-2[○] 共同浄化槽に着目した汚水処理施設更新計画の立案と温室効果ガス排出シミュレーション：徳島県を対象にして
大平 壮真[○], 中久保 豊彦, 東海 明宏, 古市 昌浩, 柿島 隼徒, 山崎 宏史

B 会場

10:00~11:55 [気候変動・水災害] 座長：杉本 賢二（大阪公立大学）

A-3 洪水被害軽減を目的として伐採した河道植生の発電および熱利用による温室効果ガス排出削減効果の評価
竹中 颯太郎, 栗栖 聖, 柳原 駿太, 風間 聡, 福土 謙介

A-4[○] 洪水リスクと建築更新シナリオを用いた気候変動適応策の空間分析
岡田 大翔[○], 長谷川 正利, 白川 博章, 谷川 寛樹

B1-3[○] 大雨・暴風時の出勤・帰宅困難者数と警報発令・鉄道運行情報の関連性分析
ー東京都心部への通勤者を対象としてー
尾關 尚弥[○], 日引 聡, 有賀 敏典

B2-3[○] 浸水想定シナリオに基づく地域防災拠点を対象とした脆弱性の評価
ー和歌山県紀北圏域におけるケーススタディー
仲 達哉[○], 下部 若穂, 中尾 彰文, 吉田 登

B2-4[○] 気候変動下における豪雨災害時の避難所収容力の空間分布とその偏在性の分析
安河内 桜[○], 木下 朋大, 尾崎 平

B2-5 Assessing the global economic impacts of flood-induced business interruptions and their potential propagation through international trade
Mtibaa Slim, Maeno Keitaro, Islam Kamrul, Motoshita Masaharu

B1-4[○] 福岡県加布里干潟周辺の干拓史

小孫 一浩[○], 瓜生 泰子, 田村 めぐみ, 清野 聡子

C 会場

10:00～12:00 [企画セッション 1]

座長：石井 一英 (北海道大学)

地域社会における再生可能エネルギー導入と合意形成を巡る諸課題(1)

- A-5 再生可能エネルギー発電施設立地プロセスに対する住民意識と関与意向の構造
小杉 素子, 馬場 健司
- A-6 風力発電施設立地に対する反対運動の分析－島根と山形における事例を題材として－
豊田 知世, 三浦 秀一, 鶴間 らいか, 馬場 健司
- A-7[○] 知識グラフによる因果構造可視化のための気候変動オントロジーの構築手法
土井 浩平[○], 古崎 晃司, 木村 道徳, 馬場 健司
- B2-6 メガソーラー建設を題材とした交渉シミュレーションにおける満足度要因の分析
稲葉 久之, 小杉 素子, 馬場 健司
- B1-5 自治体新電力による再エネ地産地消推進の実態調査
森 清志, 松浦 正浩
- B1-6 洋上風力発電に対する印象を規定する要因の検討：インターネットアンケート調査の結果
松浦 正浩, 伊藤 幸彦, 堤 英輔
- B1-7 再生可能エネルギー大規模導入のカーボンニュートラルとネイチャーポジティブの同時達成に向けた論点整理
松井 孝典, 芳賀 智宏, 堀 啓子, 橋本 禅, 石濱 史子, 臼田 裕一郎
-

A 会場

13:05~14:20 [資源・MFA・LCA]

座長：中久保 豊彦 (大阪大学)

- A-8[○] 道路の同一性判定によるマテリアルストック・フローの時空間分析
—愛知県におけるケーススタディー—
喜古 響[○], 長谷川 正利, 白川 博章, 谷川 寛樹
- A-9[○] 一般廃棄物焼却残渣および不燃残渣の溶融分離システムにおける低品位プラスチックの有効利用に関する LCA
河上 秀太[○], 中山 裕文, 柴田 徹, 井上 繁則, 大迫 政浩
- A-10[○] 関与物質総量による都市の成長がもたらす環境負荷の評価—名古屋市 4d-GIS を活用して—
丹羽 倫太郎[○], 長谷川 正利, 白川 博章, 山末 英嗣, 谷川 寛樹
- B2-7[○] 航空レーザ計測データに基づく建築物の物質マテリアルストック推計手法の開発
中村 勇斗[○], 長尾 征洋, 白川 博章, 谷川 寛樹

B 会場

13:05~14:25 [住民意識・行動変容・環境教育]

座長：吉川 直樹 (滋賀県立大学)

- A-11 環境保全のための菜食導入方法の探索に関する研究
山田 希, 和田 有朗
- B1-8 リスク認知因子の分析による観光需要回復情報の構築に関する検証
奥山 忠裕
- B2-8 気候市民討議会の実施形態および謝礼額が市民の参加意向に与える影響
平松 あい, 荒巻 俊也, 大塚 佳臣, 花岡 千草, 後藤 尚弘
- B2-9 食品購入における実店舗来訪と宅配活用の利用状況分析と環境負荷削減効果
青木 えり, 平松 あい, 花木 啓祐
- B1-9 身近な環境配慮行動の特徴と規定する要因
—動機付け, 社会性や個人の性格等を含めた横断的分析—
水上 象吾, 林 隆紀

C 会場

13:05～13:50 [企画セッション 1]

座長：馬場 健司（東京都市大学）

地域社会における再生可能エネルギー導入と合意形成を巡る諸課題(2)

- B2-10 時系列解析とテキストマイニングによる陸上風力発電導入事例の解析—M町を例として—
石井一英, 龍田創基, 馬場健司, 田原沙弥香
- B2-11[○] 自然資源に対する市民の再生可能エネルギー導入許容度を考慮したゾーニングの作成と評価
辻大智[○], 堀啓子, 芳賀智宏, 松井孝典, 岩川貴志, 金再奎
- B2-12 日本全国の太陽光・風力発電施設の立地特性の調査と導入ポテンシャルとのギャップ分析
芳賀智宏, 増田惟吹, 堀啓子, 松井孝典, 石濱史子, 臼田裕一郎, 橋本禪

13:55～14:25 [企画セッション 2]

座長：山口直久（エックス都市研究所）

環境問題への実践的取組み

- B1-10 下水処理施設における画像解析を用いた堆積スカム除去装置発停制御システム
後藤早苗, 遠藤幹大, 沼田太郎
- B1-11 ダム建設事業における定量目標設定に基づいた植物重要種の保全措置について
大島正憲, 五十嵐公太, 飯村幸代, 古屋友次郎, 齋藤雅弘, 新保雄大

11月15日（土）14:30～17:00

11号館1階1111教室

14:30～17:00

第53回環境システム研究論文発表会 第89回環境システムシンポジウム【一般公開】

「雨庭の普及へ向けての課題と展望」

511 教室

17:15~18:15 [ポスターセッション]

- A-12 人工土壌を用いた土壌に散布する薬剤がシママミズに及ぼす急性毒性の評価
渡部 守義
- A-13 水力発電の多様な価値を考慮した水力プレミアムの評価ーナラティブと CVM の適用ー
梶谷 義男, 今村 正裕, 中野 大助
- A-14 Hogg Eco-Anxiety Scale を用いた日本におけるエコ不安の実態調査と要因分析
堀 啓子, 松村 悠子, 芳賀 智宏, 齋藤 智美
- A-15 石狩川と旧川湖沼の連続性回復に伴う「流域治水×自然再生」事業効果推定法の提案
安田 希亜良, 石澤 沙耶香, 瀧 健太郎
- A-16 事例データベースの構築によるメガソーラー開発に係るコンフリクトの要因分析
山本 直輝, 溝口 冬音, 馬場 健司
- B1-12 再生可能エネルギー事業の合意形成支援のための大規模言語モデルを用いた意見自動抽出
堀田 健弘, 古崎 晃司
- B2-13 洋上風力発電事業の合意形成過程の地域比較~秋田県を事例に~
竹内 彩乃, 馬場 健司
- B2-14 環境意識と電源種別選択の選好性に関する考察
尾崎 平, 檀 寛成, 北詰 恵一
- B2-15 工事現場の沈砂池を利用した植物繊維による重金属等を含む排水の簡易浄化実験
岡崎 健治, 吉野 恒平, 榊原 正幸
- B2-16 建物現況データを用いた大阪市における建物変遷の時空間分析
山岡 航大, 杉本 賢二, 米澤 剛
- B1-13 容器包装プラスチック回収ルート別でのインベントリデータの整理
田畑 智博, 石間 俊介, 華 文韜, 塚原 建一郎, 玄地 裕
- B1-14 地域ごとに実施した流域治水対策の効果比較ー栃木県矢板市・さくら市を例としてー
飯村 耕介, 半田 教浩, 池田 裕一
- B2-17 バイオガスプラント稼働データ解析に基づく施設安定運転に関する研究
落合 知, 今村 太一, HAM Geun-Yong, Al-Mallahi Jumana, 石井 一英
- B2-18 外来種ミズタケチビルケイソウの繁茂と河床材料との関係
鶴木(加藤) 陽子, 阿部 信一郎, 坪井 潤一, 清野 聡子
- B2-19 衛星夜間光データとランドスケープ埋め込み表現を統合した深層学習による建築物延床面積推計モデルの開発
芳賀 智宏, 松井 孝典, 谷川 寛樹
- B2-20 脱炭素地域づくりを支援するエリアエネルギーマネジメントの評価事例
平野 勇二郎, 吉田 崇紘, 村上 大輔, 瀬谷 創, 山形 与志樹

- B2-21 4d-GIS データを活用した住宅建物の退蔵化リスクの分析
ー福岡県北九州市におけるケーススタディー
長谷川 正利, 白川 博章, MARTINICO-PEREZ Marianne Faith gauran, 東 修, 谷川 寛樹
- B2-22 住宅内の家財に着目した日本全国における物質別ストックの推計
林 優輝, 長谷川 正利, 白川 博章, 谷川 寛樹
- B2-23 未利用竹林を活かした地域エネルギー自給とカーボンニュートラルへの貢献
ー燃料チップとしての利用を例としてー
盛岡 謙太, 長尾 征洋, 白川 博章, 長谷川 正利, 谷川 寛樹
- B2-24 将来の洪水再現期間の変化に伴う建築物ストックへの空間的影響評価
細川 莉来, 長谷川 正利, 白川 博章, 谷川 寛樹
- B2-25 夜間光データを用いた災害復旧状況の定量的評価
ー東日本大震災における建築ストックを例としてー
木村 貫誠, 長谷川 正利, 白川 博章, 谷川 寛樹
- B2-26 自然共生サイト公開情報を用いた生物多様性に対する認識の傾向調査
宮岡 伶安, 本山 友衣, 宮岡 時生
- B1-15 「鳴き砂」の砂浜の保全・管理の現状と課題 ー福岡県糸島半島姉子浜を例としてー
永田 春樹, 清野 聡子
- B2-27 A NOVEL SCHEME FOR PREDICTING DAILY COVID-19 INFECTIONS: A CASE STUDY IN TOKYO
叢 日超, 松本 亨, 安本 晋也
- B2-28 スマートコミュニティ事業の運用を支援する小規模下水処理場のデマンドレスポンス機能
武田 莉奈, 中久保 豊彦, 牧 誠也, 平野 勇二郎
- B2-29 共分散構造分析による集落意識・つながり度と集落課題に影響を与える要因分析
内堀 世那, 堀 啓子, 木村 道徳, 上須 道徳
- B2-30 都市生活ごみ焼却工場の余剰廃熱活用によるエネルギー利用効率の向上：中国深圳市を事例として
李 奕鋒, 松本 亨
- B2-31 都市における緑地空間への利用者意識とパークレットの導入実態
ZHOU XIZHI, 田畑 智博, 大野 朋子
-

A 会場

10:00~11:55 [生態系(1)]

座長：齊藤 修（地球環境戦略研究機関）

- A-17 ニホンウナギの忌避行動が誘発される気泡量および流速条件
鬼束 幸樹, 夏山 健斗
- A-18 既設アイスハーバー型魚道における滞留魚とカジカ大卵型の隔壁遡上行動の調査
矢田谷 健一, 伊藤 和磨, 成田 朝登, 丸居 篤, 東 信行
- A-19[○] 越流式魚道のプール間水位差を変化させたカジカ小卵型当歳魚の遡上実験
伊藤 和磨[○], 矢田谷 健一, 高橋 直己, 田原 大輔, 丸居 篤, 東 信行
- A-20 徳島県鳴門市の稲田と蓮田におけるコウノトリの餌生物量の違い
河口 洋一, 平松 隼人, 安達 直之, 山城 明日香, 佐藤 雄大
- A-21[○] MaxEntを用いた奄美大島におけるアマミノクロウサギのロードキルリスクの経年分析
平井 雄理[○], 中島 拓未, 大森 涼太, 末次 優花, 鈴木 真理子, 伊東 英幸
- B2-32[○] 魚類および生物多様性の情報提供が市民の水辺価値評価にもたらす影響
五十嵐 佳月[○], 木持 謙, 大塚 佳臣

B 会場

10:00~11:40 [SDGs・地域循環共生圏・環境経営]

座長：青木 えり（横浜市立大学）

- A-22 わが国の中山間地域における脱炭素循環型地域づくりに関する研究
—単独製材所を対象としたエネルギー地産地消モデルの実現可能性の検討—
小野寺 亮太, 田島 洋輔, 岡田 智秀
- A-23[○] ネイチャーポジティブに向けた日本企業の取組の傾向
山田 航慎[○], 宮本 善和
- B2-33 自動車におけるサーキュラーエコノミー進展による環境負荷削減効果のシナリオ分析の試行
佐野 翔一, 高木 重定, 水上 碧
- B2-34 脱炭素・ネイチャーポジティブ同時達成シナリオ構築のための地域版統合評価モデルの活用
岩川 貴志, 木村 道徳, 金 再奎, 芳賀 智宏, 松井 孝典, 五味 馨, 関島 恒夫
- B2-35[○] ネイチャーポジティブ評価に向けた建材一体型と地上設置型太陽光発電の土地利用面積と環境負荷の比較
久米 陸哉[○], 石井 一英, Ham Geun Yong, 落合 知
- B2-36 将来像実現への進捗管理における取組指標の導入について—東近江市の事例—
河瀬 玲奈

C 会場

10:00～11:55 [脱炭素・エネルギー(1)]

座長：堀 啓子（滋賀県立大学）

- A-24[○] 脱炭素先行地域と全国自治体の特性の類似度に基づく地域脱炭素施策の計画支援方策の提案
嶺岸 聖也[○], 大塚 佳臣, 平松 あい, 後藤 尚弘, 花岡 千草, 荒巻 俊也
- A-25[○] 労働需要に基づく木質バイオマス供給可能量の将来推計に関する研究
周 俊男[○], 田畑 智博
- B2-37 和歌山県の梅剪定枝由来バイオ炭における炭素貯留ポテンシャルの将来推計
—結果樹面積と樹齢構成を考慮して—
重成 歩夢, 中尾 彰文, 吉田 登
- B1-16 フロー・ストック分析を活用した家庭部門の脱炭素政策評価モデルの構築に関する研究
池田 耕介, 柴田 学, 岸本 一将
- B1-17[○] 社会変化を考慮した地域の脱炭素将来シナリオの設計と評価
—埼玉県越谷市のケーススタディー—
黄 文彦[○], 林 徹, 中谷 隼, 藤田 壮
- B2-38[○] バスを利用した貨客混載の導入に適した路線のスクリーニング手法の基礎的検討とその適用
—物理的・空間的特性に基づいて—
鈴木 陸斗[○], 中尾 彰文, 山本 祐吾
- B2-39 生成 AI を用いた Nature Futures Framework を軸とする脱炭素先行地域の主要施策の分類
木村 道徳, 芳賀 智宏, 堀 啓子, 金 再奎, 岩川 貴志, 五味 馨, 松井 孝典
-

A 会場

13:00~13:30 [生態系(2)]

座長：芳賀 智宏 (大阪大学)

B1-18 宗像市沿岸域におけるウニ駆除活動によるブルーカーボン生態系の保全と利活用
前田 誠太郎, 三戸 勇吾, 清野 聡子, 杉村 佳寿, 早瀬 百合子, 岡田 知也

B2-40 YOLO法を用いたトンボ類の自動検出の高精度化
中山 絃喜, 安枝 裕司

B 会場

13:00~15:00 [水道・水資源/河川・水環境]

座長：田浦 扶充子 (福岡大学)

A-26 雨庭の雨水貯留・浸透能に基づく費用便益分析―目黒川流域を事例として―
石松 一仁, 今西 純一, 木田 幸男, 和田 清栄, 森谷 一彦, 伊勢 紀, 平林 聡

A-27 需要家ベースでの水道管網ネットワークの推計手法の構築と地震被害推計への適用
井上 剛, 田中 良明, 平山 修久

A-28 山間地域における森林管理状況が河川流出と表面流に与える影響に関する基礎的研究
～栃木県秋山川をケーススタディとして～
池田 裕一, 飯村 耕介

B2-41 Global and local sustainability of freshwater consumption in global supply chains considering the balance between positive and negative effects
前野 啓太郎, Kamrul Islam, 本下 晶晴

B1-19 雨水流出抑制に寄与する雨水活用住宅における貯留雨水水質実態
渡辺 亮一, 浜田 晃規

B1-20 LSTM-AEモデルによる水道管路の異常検知の可能性
荒井 康裕, 張 テイ, 董 シンイ, CARONGE Muhammad Anshari, 國實 誉治, 小泉 明

B2-42 次亜塩素酸ソーダの水資源への依存と影響の定量化に向けた代替法によるシナリオ検討
勝本 覚成, 小野 聡, 宮寄 俊幸, 加藤 悟, 石井 一英

C 会場

13:00～15:00 【脱炭素・エネルギー(2)】 座長：河瀬 玲奈（滋賀県琵琶湖環境科学研究センター）

- A-29 気候市民会議における運輸部門に関する情報提供についての考察
井原 雄人, 林 流石
- A-30 自家用乗用車の年間走行距離に応じた炭素配当に関する考察
松橋 啓介, 金森 有子, 石河 正寛
- A-31 次世代自動車の普及を見据えた「Well to Wheel」の考え方を参考とした自動車走行時の二酸化炭素排出係数の提案
根津 佳樹, 橋本 浩良
- B2-43 首都圏における電化促進効果を考慮した 2050 年エネルギー需要と時間別電力需要の推計
奥野 千央, 片野 博明, 小谷野 眞司, 山崎 実
- B2-44 首都圏におけるデータセンター需要増加と電気自動車充電時間シフト等による電力需給への影響評価
片野 博明, 奥野 千央, 小谷野 眞司, 美齊津 宏幸
- B2-45 中山間地域の脱炭素シナリオ策定プロセス構築と自治体への適用
大西 悟, 中村 省吾, 五味 馨, 大場 真
- B2-46 日本のカーボンニュートラル実現に向けた 47 都道府県の温室効果ガス削減目標検討に関する課題の整理
金森 有子, 日比野 剛, 五味 馨
-

15:10～15:30 表彰式・閉会挨拶（A 会場（513 教室））
